

## 松山市産哺乳類目録（第2版）

芝 実<sup>1</sup>・宮内康典<sup>2</sup>・山本貴仁<sup>3</sup>

<sup>1</sup>〒791-0213 東温市牛湫 1846-21

<sup>2</sup>〒791-0242 松山市北梅本町 1957

<sup>3</sup>〒793-0030 西条市大町 195-1

**Minoru SHIBA<sup>1</sup>, Yasunori MIYAUCHI<sup>2</sup>, and Takahito YAMAMOTO<sup>3</sup> (2012) List of species of Mammals in Matsuyama City, Ehime Prefecture, Shikoku, Japan. 2nd version.**  
pp. 3-8. In: Committee for Surveys of Natural Environment of Matsuyama City (Chief Editor: Kazuo ISHIKAWA) (ed.) Checklist of the Wild Animals, Fungi, and Plants of Matsuyama City, 2012. Published by the Department of Environment, Matsuyama City, 404 pp.  
(<sup>1</sup>Ushibuchi 1846-21, Toon City, 791-0213 Japan; <sup>2</sup>Kitaumemoto-cho 1957, Matsuyama City, 791-0242 Japan; <sup>3</sup>Oomachi 195-1, Saijo City, 793-0030 Japan)

**Abstract** — As the second report of species list of Mammalia of Matsuyama City, Ehime Prefecture, Shikoku, Japan, originally published in 2002. This list consists of a total 33 mammal species belonging to 16 families, in which two species, *Canis lupus hodophilax* and *Lutra nippon* are Extinct in Matsuyama city.

このリストは、2002年発行の「松山市野生動物植物目録」に掲載された哺乳類の種リストの改訂第2版である。松山市産として記録されている哺乳類は7目16科33種で、前回よりアズマモグラ、オヒキコウモリ、ホンドモモンガ、アライグマ、ニホンカワウソの5種が加わっている。コウモリ目に追加記録される可能性はあるが、現時点での予想されるものでは、90%以上と考えられる。

### 凡 例

1. 種の配列は阿部永也(2005)にならった。
2. 編集データは地名（個体数と性別、採集年月日 yy.mm.dd, 採集者名）とした。  
採集者名  
川井→川井一広  
河原→河原宏幸  
田淵→田淵聖志  
福田→福田将弘  
前田→前田義志  
安原→安原達郎  
以上株式会社パスコ  
四電→四電技術コンサルタント  
芝 →芝 実  
宮内→宮内康典  
山本→山本貴仁  
保護台帳→個人情報保護により採集者が公表されない
3. 糞により種の判定をした場合は、誰にでも判

断できるウサギ、シカ、イノシシ、タヌキなどにとどめた。

4. 目撃は、専門的な知識があり判断できる場合と、誰が見ても容易に区別できるシカ、イノシシ、サル、タヌキなどにとどめた。

### Mammalia 哺乳類綱

#### Insectivora モグラ目

#### Soricidae トガリネズミ科

1. *Crociodura dsinezumi* (Temminck, 1842) ジネズミ. 北梅本町 (1 個体, 1998.9.13, 宮内). 重信川川口大橋上流, ヨシ原 (1 個体, 2000.10.5, 前田・川本). 高縄山ブナ林 (1 個体, 2011.8.9, 芝).  
松山市カテゴリー 準絶滅危惧(NT)  
愛媛県カテゴリー 準絶滅危惧(NT)

#### Talpidae

#### モグラ科

2. *Urotrichus talpoides* Temminck, 1841 ヒミズ. 宿野町石手川ダム湖畔 (2♂, 4♀ 1994.10.30, 芝). 久谷町奥久谷 (2♀, 2002.10.1, 芝). 久谷町桜～三坂峠 (2♀, 2002.10.21, 芝). 北三方ヶ森 (4♂, 1♀, 2002.11.5, 芝).  
標高 500m 前後より高い森林, 特にスギ林に多い。低地の森林にもいる。
3. *Mogera wogura* (Temminck, 1842) コウベモグラ. 重信川出合い大橋上流, ヨシ原 (1 個体, 2000.7.9, 安原・川井・前田). 宿野町石手川ダム湖畔 (1 個体, 2005.5.26, 四電). 北梅本町岡の下 (1 個体, 2006.6.17, 宮内). 北梅本町 (1 個体,

2008.6.5; 1 個体, 2008.6.9; 1 個体, 2008.9.11; 1 個体, 2008.10.15; 1 個体, 2009.8.28, すべて宮内). 福見山福見寺境内(2 幼獣, 2009.10.29, 芝). 平地の水田畦, 畑地より森林まで普通に生息。中島地域では, 本島のミカン畑に普通に生息。他の島にはいない。

4. *Mogera imaizumii* (Kuroda, 1957) アズマモグラ. 宿野町石手川ダム直下 (1 個体, 2005.6.28, 四電). 宿野町石手川ダム湖畔(1 個体, 2005.12.21, 四電).

個体数は少ない。

松山市カテゴリー 情報不足(DD)

愛媛県カテゴリー 情報不足(DD)

#### Chiroptera コウモリ目

##### Rhinolophidae キクガシラコウモリ科

5. *Rhinolophus ferrumequinum* (Sehreber, 1774) キクガシラコウモリ. 松山市編(1993)松山市史, 第 I 巻, 二.動物に記載がある。また石手川ダムサイトで目撃された記録があるが未確認。砥部町のとべ動物園に生息。

6. *Rhinolophus cornutus* Temminck, 1835 コキクガシラコウモリ. 松山市編(1993)松山市史, 第 I 巻, 二.動物に記載がある。また石手川ダムサイトで目撃された記録があるが未確認。とべ動物園にはキクガシラコウモリと本種が見られる。

##### Vespertilionidae ヒナコウモリ科

7. *Pipistrellus abramus* (Temminck, 1840) アブラコウモリ. 山越(1♂, 2001.8.28, 西原博之). 萱町(1 個体, 2008.4.10). 福音寺(1 個体, 2010.2.27). 安城寺(1 個体, 2010.4.25). 西垣生(1 個体, 2010.4.28). 平井町(1 個体, 2010.7.16). 朝日ヶ丘(1 個体, 2010.8.6). 朝生田(1 個体, 2010.11.5). 越智町(1 個体, 2010.12.15). 来住町(1 個体, 2010.12.16). 石手(1 個体, 2011.8.6). 鷹子町(1 個体, 2011.8.14). 安城寺(1 個体, 2012.1.13). 柳原(1 個体, 2012.1.14). 北条(1 個体, 2012.1.15). 以上すべて保護台帳。

春から秋にかけて, 夕方, 水路や川の上空にはアブラコウモリの群がよく見られる。

##### Molossidae オヒキコウモリ科

8. *Tadarida insignis* (Blyth, 1861) オヒキコウモリ. 山西町新田高校校内 (1 個体, 2003.6.23, 丹下一彦). 衣山総合公園内(1 個体, 2011.10.23, 保護台帳).

情報の少ないコウモリである。

松山市カテゴリー 情報不足(DD)

愛媛県カテゴリー 情報不足(DD)

環境省カテゴリー 情報不足(DD)

#### Primates サル目

##### Cercopithecidae オナガザル科

9. *Macaca fuscata* (Blyth, 1875) ニホンザル. 玉谷町石手川ダム上流 (7 個体目撃, 2005.5.25, 四電). 米野町水ヶ峠トンネル付近(3 個体目撃, 2001.10.15, 芝). 久谷町(1 個体, 2010.12.27, 保護台帳). 福見山中腹(2 個体目撃, 2011.6.24, 芝).

久谷町から窪野町にかけて 50 頭前後の群が出没し, 柿の被害が生じている。別の群が石手川上流域にもいて, 伊台へ出没し, ブドウの被害も生じている。

#### Carnivora ネコ目

##### Canidae イヌ科

10. *Nyctereutes procyonoides* (Gray, 1834) タヌキ. 重信川川口大橋上流ヨシ原 (1 死体, 2001.1.10, 三井・福田). 南久米町(1 個体, 2008.4.21, 保護台帳). 祝谷(1 個体, 2009.2.20, 保護台帳). 山越(1 個体, 2009.2.26, 保護台帳). 桜ヶ丘(幼獣♂, 2010.6.13, 保護台帳). 他に 4 件の町名のないものが保護台帳に記録されている。糞による確認: 腰折山(1ヶ所, 2009.12.12, 芝). 水ヶ峠(1ヶ所, 2010.2.22, 芝). 福見山中腹(1ヶ所, 2011.2.6, 芝). 浅海名石山(1ヶ所, 2011.2.16, 芝). 高縄山(1ヶ所, 2011.8.8, 芝).

個体数も多く, 人里から市街地へ出没するものも多くなった。

11. *Vulpes vulpes* Linnaeus, 1758 キツネ. 久谷町(1 個体, 2008.12.x, イノシシの檻に捕獲). 北梅本町おろし池(♂目撃, 2011.3.8; 幼獣と♀目撃, 2011.5.x, 宮内). 北梅本町(1 個体目撃, 2012.2.16, 宮内).

糞での確認も目撃の例も少ない。

12. *Canis lupus hodophilax* Temminck, 1839 ニホンオオカミ. 現北梅本町駐場で捕獲されたと推定される 1 個体の頭骨が, 愛媛県立総合科学博物館に保管されている。

松山市カテゴリー 絶滅(EX)

愛媛県カテゴリー 絶滅(EX)

環境省カテゴリー 絶滅(EX)

##### Procyonidae アライグマ科

13. *Procyon lotor* (Linnaeus, 1758) アライグマ. 余戸東(1♂, 2006.11.4, 動物愛護センター). 原産地はカナダ南部からパナマ。ペットが逃げて野生化している。特定外来種として駆除している。

##### Mustelidae イタチ科

14. *Martes melampus* (Wagner, 1840) テン. 東川町(1 個体, 1999.3.27, 西原博之). 宿野町石手川ダム湖畔(1 個体目撃, 2005.5.26, 四電; 1 個体目撃, 2005.12.19, 四電).

糞による確認：杉立町(2ヶ所, 2011.1.10, 芝). 米野町(3ヶ所, 2011.2.24, 芝). 立岩林道沿い(1ヶ所, 2011.2.1, 芝). 福見山(1ヶ所, 2011.2.6, 芝).

山地の中流から上流にかけて糞の確認は多い。

15. *Mustela itatsi* (Temminck, 1988) イタチ. 北梅本町 (1 個体目撃, 2012.2.22, 宮内).

目撃例も死亡個体の拾得例も少ない。記録にイタチとある中にニホンイタチが含まれているのかも知れない。平地では非常に少なく、上流域に生息する。

松山市カテゴリー 準絶滅危惧(NT)

16. *Mustera sibirica* (Pallas, 1773) チョウセンイタチ. 小村町(1 個体, 1999.6.1, 前田洋一). 余戸 (1 個体, 2009.1.13, 保護台帳). 古川北(1 個体, 2009.2.4, 保護台帳). 持田(幼獣 1 個体, 2009.4.13, 保護台帳). 湯の山(幼獣♀, 2010.6.8, 保護台帳). 堀江町(1 個体, 2010.8.8, 保護台帳). これ以外にも町名のない記録が 5 件あり, 市街地にも多く出没している。

17. *Meles meles* (Linnaeus, 1758) アナグマ. 西野町(1 個体, 1999.4.15, 前田洋一). 湯山柳(1 個体目撃, 2005.5.26, 四電). 津吉町 (1 個体, 2009.2.22, 保護台帳). 森松町 (1 個体, 2010.9.4, 保護台帳). ハクビシンに比べて, 個体数も少なくなった。

松山市カテゴリー 準絶滅危惧(NT)

18. *Lutra nippon* Imaizumi et Yoshiyuki, 1989 ニホンカワウソ. 2010年8月の聞き取り調査で, 昭和30年頃, 垣生の三反地川で, 夜間モクスガニを捕食していたという情報を得ている。日本国内でも現在生息確認は無い。

松山市カテゴリー 絶滅(EX)

愛媛県カテゴリー 絶滅危惧 I 類(CR+EN)

環境省カテゴリー 絶滅危惧 I A 類(CR)

#### Viverridae ジャコウネコ科

19. *Paguma larvata* (Smith, 1872) ハクビシン. 宿野町石手川ダム湖畔(1 個体目撃, 2005.5.28, 四電; 1 個体目撃, 2005.6.27, 四電; 1 個体目撃, 2005.12.19, 四電; 1 個体, 2011.4.26, 保護台帳). 西野町(1 個体, 2009.2.10, 保護台帳). 上野町(1 個体, 2009.4.16, 保護台帳). 北久米(1 個体, 2009.12.27, 保護台帳). 畑寺(1 個体, 2010.1.3, 保護台帳). 山に近い市街地にも出没している。タヌキと同様に増加しており, スイカや柿など農作物の被害も発生している。

Artiodactyla ウシ目

Suidae イノシシ科

20. *Sus scrofa* Linnaeus, 1758 イノシシ. 低地から標高の高い山地まで, イノシシの掘り返した跡のない所はないほど, ミミズやサワガニ

を求めて活発に活動している。調査した山地では糞も多く残されている。中島地区でも睦月島, 津和地島, 中島本島, 怒和島, 二神島(1ヶ所のみ)で糞が確認され, ミカンへの被害も発生している。愛媛県では年間に1万頭以上を駆除しているが, 減少に向かってはいない。

#### Cervidae シカ科

21. *Cervus nippon* Temminck, 1838 ニホンジカ. 福見山(1♂2♀目撃, 2009.10.24, 芝). 高縄山(1♀目撃, 2010.2.23, 芝). 恵良山(1♂2♀目撃, 2010.3.16, 芝).

糞での確認: 水ヶ峠(3ヶ所, 2010.2.22, 芝). 高縄山(4ヶ所, 2010.2.23, 芝). 恵良山(2ヶ所, 2010.3.16, 芝). 笹ヶ峠～陣ヶ森(1ヶ所, 2010.12.18, 芝). 立岩林道(2ヶ所, 2011.2.1, 芝). 福見山から明神ヶ森, 水ヶ峠, 北三方ヶ森, 高縄山にかけて密度が高くなっている。

#### Rodentia ネズミ目

##### Sciuridae リス科

22. *Sciurus lis* Temminck, 1844 ニホンリス. 福見山から明神ヶ森への尾根の松上(1 個体目撃, 2011.4.13, 芝). 杉並町小屋峠付近で生息の情報があるが未確認。松の枯死が食糧不足を招き, 減少しているようである。

松山市カテゴリー 準絶滅危惧(NT)

愛媛県カテゴリー 情報不足(DD)

23. *Pteromys momonga* Temminck, 1844 ホンドモモンガ. 大井野町愛媛大学演習林(自動撮影装置: 1 個体, 2006.2.18~2006.4.7 間; 1 個体, 2006.4.7~2006.5.31 間). この 2 件の情報があるのみで, きわめて少ない。

松山市カテゴリー 情報不足(DD)

愛媛県カテゴリー 絶滅危惧 II 類(VU)

24. *Petaurista leucogenys* (Temminck, 1827). ムササビ. 玉谷(1 個体目撃, 2005.10.18, 四電). 菅沢町(1 個体, 2011.4.5, 保護台帳).

樹孔や神社の天井や板壁の穴による確認: 福見山(穴, 2009.10.24, 芝). 恵良山頂上(樹孔, 2009.11.28, 芝). 高縄山(樹孔, 2010.2.23, 芝). 杉立町貴布禰神社(樹孔, 2011.1.10, 芝).

孤立した神社の板壁には穴はあるが, 使用されていないものも多い。減少に向かっている。

松山市カテゴリー 準絶滅危惧(NT)

#### Gliridae ヤマネコ

25. *Glirulus japonicus* (Schinz, 1845) ヤマネ. 九川(死亡個体の拾得, 2000.6.9, 山本). 大井野町愛媛大学演習林(1 個体巣箱中目撃, 2012.2.10, 兵頭芽衣). 他に昭和30年頃の杉立町での捕獲例と, 玉谷町でオオコノハズクが巣に運んできた個体が写真撮影されている。

いずれも石手川の上流域で見つかっている。  
少数が孤立して生息しているようである。

国指定天然記念物

松山市カテゴリー 絶滅危惧Ⅰ類(CR+VU)

愛媛県カテゴリー 絶滅危惧Ⅱ類(VU)

環境省カテゴリー 準絶滅危惧(NT)

#### Muridae ネズミ科

26. *Eothenomys smithii* (Thomas, 1905) スミスネズミ。宿野町石手川ダム湖畔(1 個体, 1994.5.14, 芝)。明神ヶ森(1♂, 2001.3.21, 芝)。高縄山(1♀, 2011.3.21, 芝)。標高 1000m以上のササ原やススキの原に普通に生息している。平地ではま  
ず生息していない。  
松山市カテゴリー 準絶滅危惧(NT)
27. *Micromys minutus* (Pallas, 1771) カヤネズミ。北梅本町(1 個体, 1999.4.18, 宮内)。  
巢による確認：重信川川口大橋上のヨシ原(5 巢, 2000.7.8, 安原・川井・前田)。重信川出合い大橋上下流ヨシ原(11 巢, 2000.7.9, 安原・川井・前田)。重信川川口大橋上のヨシ原(3 巢, 2001.1.10, 川井・福田)。北梅本町池の堰堤ススキ(1 巢, 2011.9.12, 芝)。  
トラップでは捕獲しにくい種である。
28. *Apodemus speciosus* (Temminck, 1844) アカネズミ。宿野町石手川ダム湖畔(6♂4♀, 1994.1.9; 2♀, 1994.5.14; 1♀, 1994.8.29; 2♂4♀, 1994.10.30, すべて芝)。重信川出合い大橋上下流ヨシ原(1♀, 2000.5.11, 川井・河原; 2♂1♀, 2000.10.5, 前田・川井)。重信川川口大橋上流ヨシ原(2♂, 2000.10.5, 前田・川井; 3 個体, 2001.1.10, 三井・福田)。重信川重信大橋上流ヨシ原(2♂1♀, 2000.10.5, 安原・田淵・福田)。久谷町奥久谷(2♀, 2002.10.1, 芝)。福見山(2♂, 2002.12.16, 芝)。恵良山(1 個体, 2011.3.17, 芝)。高縄山(2 個体, 2011.3.19; 4 個体, 2011.8.9, 芝)。中島本島大浦地区泰山および禿山(7 個体, 2011.2.26, 芝)。最も普通に平地から山地, 亜高山までも生息する。
29. *Apodemus argenteus* (Temminck, 1884) ヒメネズミ。宿野町石手川ダム湖畔(1♂1♀, 1994.1.9; 2♀, 1994.5.14, 芝)。久谷町桜〜三坂峠(1♀, 2002.10.21, 芝)。北三方ヶ森(1♀, 2002.11.5, 芝)。福見山(2♂2♀, 2002.12.16, 芝)。恵良山(1 個体, 2011.3.17, 芝)。高縄山(2 個体, 2011.3.19, 芝)。森林には普通の種である。主に樹上生活者。
30. *Rattus norvegicus* (Berkenhout, 1769) ドブネズミ。桑原東雲短期大学キャンパス(1 目撃, 2008.4.4, 芝)。最近では極めて少ない。
31. *Rattus rattus* (Linnaeus, 1758) クマネズミ。旧北条市土手内(1♀, 2011.5.23, 荻山和徳)。ドブネズミよりも民家に生息する件数は少し多いが, めっきり減少した。

32. *Mus musculus* Linnaeus, 1758 ハツカネズミ。重信川出合い大橋上下流ヨシ原(1 個体, 2000.5.11, 川井・前原; 7 個体, 2000.10.5, 前田・川井; 8 個体, 2001.1.10, 三井・福田)。田畑周辺や河原のヨシ原から採集される。

#### Lagomorpha ウサギ目

#### Leporidae ウサギ科

33. *Lepus brachyurus* Temminck, 1845 ノウサギ。重信川川口大橋上ヨシ原(1 個体目撃, 2000.10.5, 前田・川井)。石手川ダム湖畔大黒橋(1 個体ロードキル, 2005.5.4, 宮内)。溝辺町(1 個体, 2008.4.16, 保護台帳)。末町(1 個体, 2010.4.16, 保護台帳)。津吉町(1 個体, 2011.4.15, 保護台帳)。  
糞による確認：北条立岩ダム堰堤(2011.2.1, 芝)。福見山中腹(2011.2.6, 芝)。浅海名石山頂上(2011.2.16, 芝)。窪野町中組の石切場(2011.2.23, 芝)。その他, 糞による確認は多数ある。ミカン畑の放棄が進み, 荒地が増加していることが, 個体数を増す原因である。

#### 謝 辞

貴重な資料の提供をいただいた愛媛県立総合科学博物館, 愛媛県立とべ動物園, 面河山岳博物館に対して, 厚く御礼申し上げます。また, 生息状況など貴重な情報を寄せていただいた多くの方々, 特にとべ動物園の田村千明氏の御協力に対して, 心より御礼申し上げます。

#### 文 献

- 阿部永・石井信夫・伊藤徹魯・金子之史・前田喜四雄・三浦慎悟・米田政明(2005)日本の哺乳類【改訂版】。206pp。東海大学出版会, 東京
- 愛媛県貴重野生動物植物検討委員会(2003)愛媛県レッドデータブック Red Data Book, EHIME—愛媛県の絶滅のおそれのある野生生物—。447pp。愛媛県民環境部環境局自然保護課, 松山。
- 愛媛県編(1992)奥道後 玉川 県立自然公園ガイドブック。30pp., 愛媛県。
- 愛媛県編(1992)皿ヶ嶺連峰 県立自然公園ガイドブック。30pp., 愛媛県。
- 愛媛県博物館編(1978)愛媛県内公私立博物館所蔵愛媛県博物館資料 総合目録 第1集 自然史部門。75pp., 愛媛県立博物館。
- 愛媛県北条市(1965)北条市の人文・自然。258pp., 北条市役所。
- 株式会社パスコ編(2000)重信川国勢調査(小動物調査)春季調査報告書, 夏季調査報告書, 秋季調査報告書。88pp.,
- 環境省(2002)改訂：日本の絶滅のおそれのある野生生物哺乳類。177pp., 財団法人自然環境研究センター, 東京。

- 環境庁編 (1991) 日本の絶滅のおそれのある野生生物—レッドデータブック—(脊椎動物編). 340pp., 自然環境研究センター, 東京.
- 環境庁編 (1993) 日本産野生生物目録—本邦産野生動植物の種の現状— (脊椎動物編). 自然環境研究センター (東京). 80pp.
- 建設省松山工事事務所編 (1996) 重信川 水と緑の溪流づくり調査結果(平成4年度～平成7年度)、水と緑の溪流づくり調査状況(平成8年度). 84pp.
- 建設省松山工事事務所編 (1996) 重信川 河川水辺の国勢調査結果 (平成4年度～平成7年度) 河川水辺の国勢調査状況. 23pp.
- 四国地方建設局松山工事事務所編 (1998) 平成10年度 河川水辺の国勢調査結果(ダム湖版)(両生類・爬虫類・哺乳類調査) 石手川ダム. 23pp.
- 清水栄盛(1961) 愛媛の動物. 235pp. 松菊堂, 松山.
- とべ動物園編 (2008年1月～2011年12月): 愛媛県自然保護課委託 保護野生鳥獣台帳.
- 中島町誌編集委員会 (1968) 中島町誌. 993pp. 中島町役場
- 北条市誌編集委員会 (1981) 北条市誌. 北条市誌編纂会, 北条市.
- まつやま自然環境調査会編(2002) レッドデータブックまつやま 2002 松山市における絶滅のおそれのある野生生物. 246pp. 松山市環境部, 松山.
- まつやま自然環境調査会編 (2002) 松山市野生動植物目録 2002. 270pp. 松山市環境部, 松山.
- 松山市編 (1993) 松山市史. 第I巻、二 動物、267-303. 松山市.
- 宮内達郎・前田喜四雄 (2002) 愛媛県八幡浜高校敷地内で2000年3月に採集されたオヒキコウモリについて. 南予生物, 40-41.
- 森川国康 (1975) 愛媛の自然. 愛媛県文化双書 22. 186pp., 愛媛文化双書刊行会, 松山市.
- 森川国康・神崎雅弘 (1976) 愛媛県における大中型哺乳類の生息状況について. 松山東雲短期大学研究論集 7 (2): 129-141.
- 四電技術コンサルタント編 (1995) 平成6年度石手川ダム自然環境調査業務報告書 (両生類・爬虫類・哺乳類). 64pp.
- 四電技術コンサルタント編(2006) 平成17年度石手川ダム河川水辺の国勢調査業務委託 現地調査結果. 54pp.

